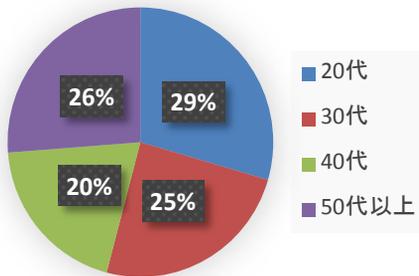


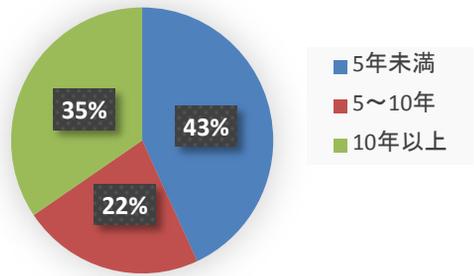
平成28年度 愛臨技 輸血検査研究班 第2回研究会 アンケート報告

日時:平成28年11月12日(土) 15:00~17:30
場所:JA愛知厚生連豊田厚生病院 2階講義室
テーマ:症例検討会「さあ困った! こんな時どうする?」
参加人数:80名 アンケート回収62名(回収率 77.5%)

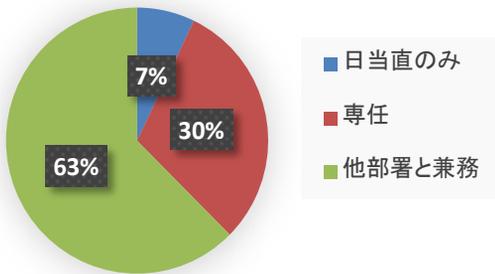
年代別参加者の内訳



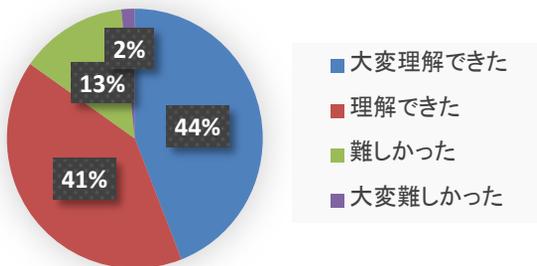
輸血検査経験年数の内訳



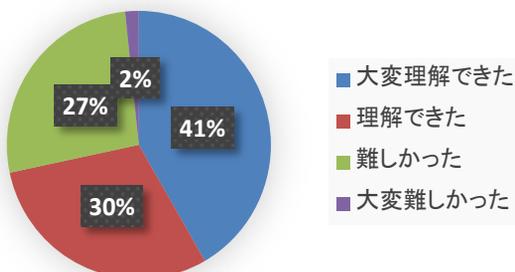
業務形態の内訳



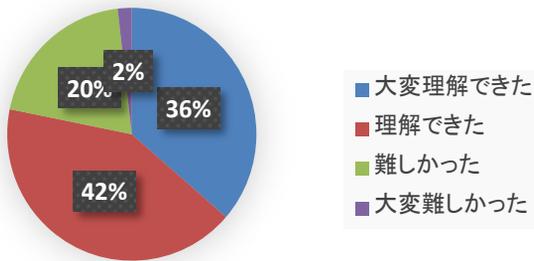
質問1. 症例1『血液型が判定できない!』の内容はわかりやすかったですか?



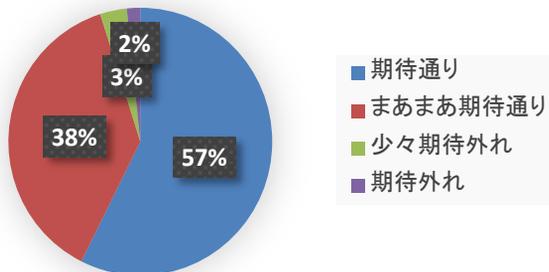
質問2. 症例2『輸血しても血小板数が上がらない!』の内容はわかりやすかったですか?



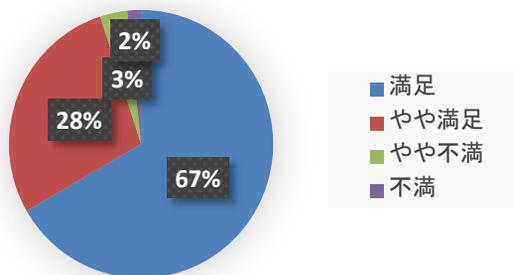
質問3. 症例3『妊婦の抗体スクリーニングが陽性！』の内容はわかりやすかったですか？



質問4 あなたの期待と講演内容は一致しましたか？



質問5 研究会全体を通して満足されましたか？



質問6 今後研究班に希望する研究会・講演会があればご記入ください。

- ・今回のような形式の研究会をもっとやってほしい。
- ・今回のように症例検討があると、具体的なのでとても分かりやすくて良かった。
- ・今後もこのような実務に沿った内容を取り上げてくれるとうれしいです。
- ・小規模施設向きの内容の企画を希望します。 ・緊急輸血の対応
- ・産科の輸血について ・新生児・小児の輸血について
- ・日当直者への輸血教育について
- ・慣れていない方(初心者)向けがあると今後参加していきたい。
- ・DAT強陽性でABO判定が保留となり、Rhコントロールが解離試験を行っても落ちないときの対応について
- ・輸血未経験者、初心者にとってわかりやすい講演を希望します。

質問7 その他ご意見がありましたらご記入ください

- ・日当直でしか担当しないので難しかった。
- ・健常者でもDAT陽性者が存在することが分かっただけでも出席した意味があった。
- ・今回のような症例検討も定期的に行っていただけたらうれしい。
- ・クロスマッチについて行ってもらうといいです。
- ・選択肢を選ぶときに手元に資料に感作データがあったり、解離試験の特徴の表があったらよかった。参考にしながら選びたかった。
- ・今回のような参加型の企画は準備側も大変かと思いますが、有意義な会ですので、今後ともよろしくお願ひいたします。
- ・勉強不足で難しかった。理解できるよう努力していきたい。